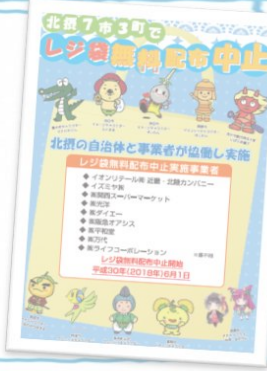


平成31年度の取組み内容

北摂7市3町で「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結



平成30年(2018年)2月18日(日)万博記念公園総合案内所前広場にて、北摂7市3町と地域にある食品スーパー9事業者で、レジ袋の無料配布中止等を趣旨とする「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結しました。同年6月1日(金)から順次実施しています。



庄内駅西側周辺が路上喫煙禁止区域に指定されました。

「豊中市路上喫煙の防止に関する条例」に基づき、平成29年(2017年)12月11日(月)から、阪急庄内駅西側周辺が路上喫煙禁止区域に指定されました。禁止区域では、たばこを吸うことや火のついたたばこを持つことが禁止されています。



なお、禁止区域を周知するため、平成29年(2017年)12月11日(月)から12月15日(金)の期間に「庄内駅周辺路上喫煙禁止区域 駅頭PRキャンペーン」を実施しました。

事業系一般廃棄物減量計画書の提出事業所の拡大

事業系一般廃棄物減量の推進のため、「事業系一般廃棄物減量計画書の届出等に関する規則第3条」の規定を、「一般廃棄物量が月5トン以上排出」から「一般廃棄物量が月3トン以上排出」と一部改正を行い、当該減量計画書の提出義務のある事業者の拡大を図り事業ごみの減量に取り組んでいます。



子ども服リユースイベントを開催しました!

豊中市内のこども園等に回収ボックスを設置し、子ども達が着なくなった服、まだ使える子ども服を集めて、必要な人に無料で提供する子ども服リユースイベントを行いました。



平成29年度(2017年度)は6月18日(日)クリーンランド展望フロア解放デー、10月29日(日)クリーンランドフェスティバル、11月11日(土)市民環境展にて開催し、延べ1,037人の方が来場し、計6,637着の子ども服が新しい家族のもとへ旅立ってきました。

水銀使用廃棄品等の拠点回収を開始しました。

平成29年(2017年)7月から、市内4箇所(平成30年(2018年)4月からは8箇所)に回収ボックスを設置し、水銀を使用した蛍光灯、体温計、血圧計、温度計及び電池類の回収を開始しました。



お知らせコーナー

「かみかわ珈琲焙煎所」が優良エコショップに認定されました

豊中エコショップステップアップ認定は、ごみの減量化とリサイクルの推進をはじめとした、エコショップ認定店舗の環境配慮活動をさらに自覚的、計画的に取り組んでいるお店です。



クロスワードを解いて景品ゲット!



データのカギ
1 古くから「動く王」と呼ばれており、羽を振って立てて高く跳び回るコオロギ科の虫。
2 日本で「国産」を強く意識する団体。[10000]
3 廃物の受け入れと資源の再活用を促進する。[10000]
4 高齢者や障害者の方の生活支援・安全確保事業。豊中市では「Dと美○○○取組」を推進しています。
5 廃物といふよりも、愛をこめたりする習慣。アスレチッククッキー。
6 「プラスティック○○○削減」を推進する。[二語]「削減」を減らす。
7 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
8 アナタの電子。○○○。
9 動物のふんを処理する。「付付付付」。
10 「○○○」と「○○○」のふん。
11 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
12 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
13 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
14 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
15 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
16 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
17 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。

ヨコのカギ
1 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
2 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
3 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
4 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
5 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
6 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
7 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
8 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
9 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
10 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
11 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
12 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
13 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
14 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
15 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
16 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。
17 動物のふんを処理する。○○○○○を減らす。

★マークがついているカギは、2020年ごみ減量推進のヒントになります!!
じっくり読んで答えを探してください。

A B C D E F G H I

応募方法
応募の中から抽選で30名の方に各景品のいずれかを当選させます。
[応募方法] はがきに①カギの答え、②住所、交番、電話番号、③2020年ごみ減量推進のヒントを記入し、④応募する景品番号を記入し、下の宛先までお送りください。
【宛 先】〒561-0891 豊中市能勢2丁目5番5号 豊中市環境センター事務局
応募締切: 平成30年4月27日(日) 当日消印有効

①ごみ水切り器
※お申し込みは
こちらから
お申し込み
ください。

②豊中市指定
ごみ減量セット
※写真イメージ
です。

ハッピー(8%)ごみ減量プラン

(第4次豊中市ごみ減量計画)

平成30年度(2018年度) 事業等報告書 確定版(案)

ハッピー(8%)ごみ減量プラン事業等報告書確定版は、当プランの年度ごとの進捗状況をまとめたもので、ごみ減量施策の進捗状況をみなさまにわかりやすく紹介するとともに、今後の事業展開に活かすことを目的としています。

もくじ

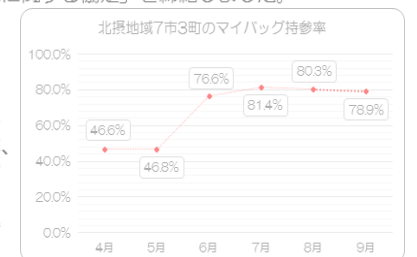
平成30年度のトピックス	1ページ	意見に対する市の考え方	3ページ
第4次ごみ減量計画の概要	1ページ	審議会からの評価	3ページ
ごみ減量の進捗状況	2ページ	平成31年度の取組み内容	4ページ
要因分析と評価	2ページ	お知らせコーナー	4ページ
優先的な取組み内容の進捗状況	3ページ	クロスワードパズル	4ページ

平成30年度のトピックス

ごみとCO2の削減を目的に
北摂地域において「レジ袋の無料配布中止」
が始まりました。

北摂7市3町(豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)は、ごみの発生抑制及び温室効果ガス(二酸化炭素など)の排出削減を図る契機とするため、大阪府内で初めて、レジ袋の無料配布中止等を趣旨とする「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結しました。

この協定は、平成30年(2018年)6月から北摂地域の協定締結した食品スーパー(イオンリテール株式会社近畿カンパニー、株式会社ダイエー、イズミヤ株式会社、株式会社阪急オアシス、株式会社関西スーパーマーケット、株式会社平和堂、株式会社光洋、株式会社万代、株式会社ライフコーポレーション)で、レジ袋の無料配布を中止することとしており、実施の結果、マイバッグ持参率は大きく向上しました。



◇協定締結事業者◇
イオンリテール(株)近畿カンパニー、イズミヤ(株)、(株)光洋、(株)ダイエー、(株)阪急オアシス、(株)平和堂、(株)ライフコーポレーション、(株)関西スーパーマーケット、(株)万代 ※順不同
◇北摂7市3町◇
豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町 ※自治体コード順

コロッケ先生の古紙リサイクル講座
～紙はごみじゃない～
第17回 ごみ減量フォーラムを開催

平成30年(2018年)2月10日(土)「第17回ごみ減量フォーラム」を庄内公民館(三和町3-2-1)集会室で開催しました。

『コロッケ先生の古紙リサイクル講座「紙はごみじゃない」』と題した今回のフォーラムでは、公益財団法人古紙再生促進センター理事小六信和さんに古紙リサイクルについて、実演を交えて講演していただきました。



第4次ごみ減量計画の概要

【ハッピー(8%)ごみ減量プラン(第4次豊中市ごみ減量計画)の減量目標】

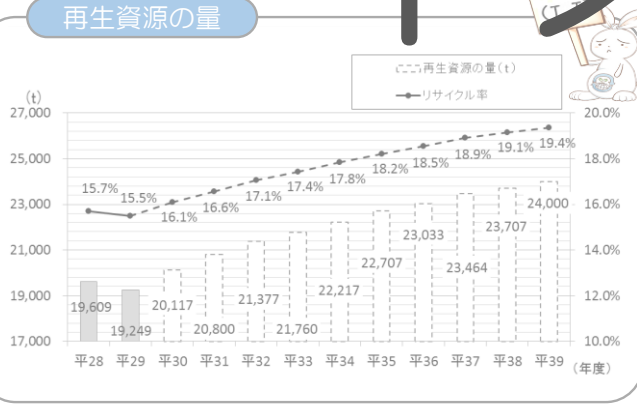
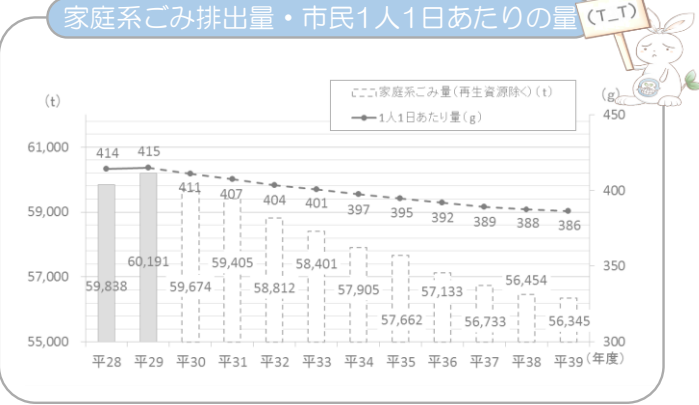
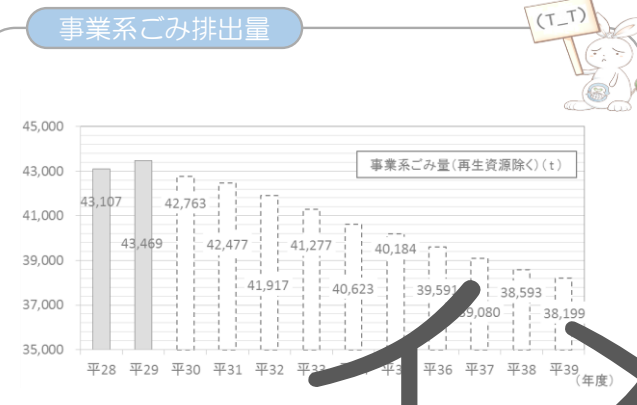
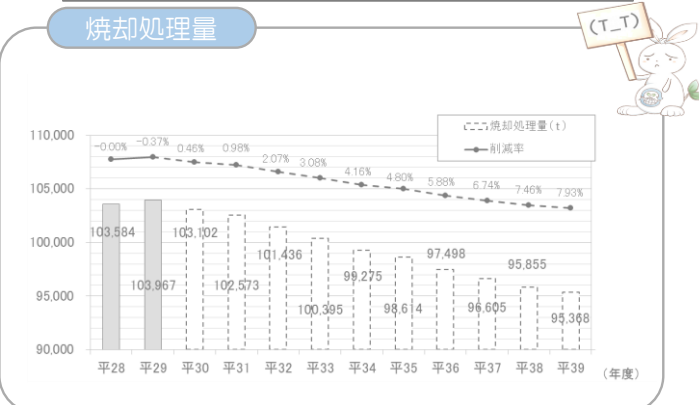


【基本理念】
協働で取り組む循環型社会の構築

【基本施策】
廃棄物の減量に向けた発生抑制・再利用と質の高いリサイクル(再生利用)の推進

【優先的な取り組み内容】
○市民・事業者・行政の協働による循環型社会の構築
・食品ロス削減に向けた取り組み
○家庭系ごみ減量等に関する取り組み
・発生抑制・再利用の推進
・再生資源集団回収の推進
○事業系ごみ減量等に関する取り組み
・ごみ減量に向けた情報提供

ごみ減量の進捗状況



要因分析と評価

○評価指標である平成29年度(2017年度)の「ごみの量」は、平成21年度(2009年度)比マイナス8.84%で、めやすである量を上回っており、かつ平成28年度(2016年度)より増加傾向にあります。今後とも市民・事業者と協働で、削減に向けた取り組みが求められます。

○家庭系ごみの排出量は、平成28年度(2016年度)に比べて微減していますが、引き続き市民に向けては、講座やイベント、冊子等による啓発活動および情報発信を行うなど、ごみ削減に対する意識の向上を図る必要があります。

○事業系ごみ排出量は、平成28年度(2016年度)に比べて増加しています。要因となる業者がある程度特定できていることから、排出されるごみを分析し、その実態を把握したうえで、的確な啓発や業種ごとの周知が求められます。

○再生資源の量は、再生資源等の持ち寄り行為防止対策が定着し、平成28年度(2016年度)からほぼ横ばいです。地域における集団回収や雑がみリサイクルなど資源化推進の取組みを継続しながら、現在はまだ取り組んでいない人にも集団回収を始めようとする動きかけしていく必要があります。

○市民・事業者・行政の協働で取り組む施策としては、平成30年度(2018年度)6月から実施されているレジ袋の無料配布中止等を趣旨とする協定に基づく取組のような広域的な施策を今後も期待します。

優先的な取り組み内容の進捗状況

生ごみ削減に向けた「3切り運動」の実践

水切り効果

1日1世帯当たりの生ごみ量

約34gの削減

「Let's水切りトライアル」～水を切るだけでごみの減量ができる?～
水切りの実証実験を行いました。

調査にご協力いただいた廃棄物減量等推進員さんのお話

「もったいない」を「ありがとう」に変えるチャンス
フードドライブを実施しました。

実施日時	イベント内容	総計	総計
10月1日(金)	ふたのふた フェスティバル(あいのこ)	11人	13,454g
10月2日(土)	コラボまつり(市民センター「くらぼ」)	5人	4,126g
10月2日(土)	オクトーバーフェスト(豊中公園)	37人	120,909g
11月2日(日)	あんぱんまつり(くらぼ)	10人	50,209g
12月2日(日)	あんぱんまつり(くらぼ)	17人	19,009g

意見に対する市の考え方

Q. 「第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画」及び「第4次豊中ごみ減量計画」を策定する必要性はあったのか。
A. 「第3次豊中市一般廃棄物処理基本計画」策定時に想定した人口と実情では大きな乖離がある状況でした。また、豊中市伊丹市クリーンランドのごみ焼却施設には「第3次豊中市一般廃棄物処理基本計画」策定時の計画量(約100千t/年)を上回るごみが搬入されており、余力を持って処理することが困難な状況にあります。このようなことから、さらなるごみの減量及びリサイクルの推進に取り組む必要があり、「第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画」及び「第4次豊中ごみ減量計画」を策定しました。

Q. 豊中市伊丹市クリーンランドにどのくらいのごみの量がはんゆうされているのか。
A. 平成29年度は、可燃ごみが約100,819 t、不燃ごみが4,178 t、再生資源が9,179 tの量が搬入されています。

Q. 焼却されたごみの灰はどこへ運ばれるのか。
A. 大阪湾内の埋立処分場に運ばれています。

審議会からの評価